

漫画 見る時局雑誌 (電子書籍) 復刻版



1940年11月創刊時の「笑いのない硬質な漫画」から軌道修正し、教条主義的な政治・外交漫画を批判する一方で生活世相漫画重視を主張。〈見る時局雑誌〉と銘うち、政治を痛罵した内容には強い説得力があった。

【第1回配本】

『漫画 見る時局雑誌』——近藤日出造主宰 1968年復刊版
昭和40年代に語られた「漫画ブーム」という誇称に真っ向から応えた大人の為の「漫画」雑誌の復刻。

【第2回配本】

『漫画』——本間国生主宰1917年創刊 東京漫画会版
新日本漫画家協会版との継続を推測する説もあるが、刊行時期が20年以上も開きがある事や、近藤日出造主宰1940年創刊号の巻号数が第8巻第9号であり既存雑誌を引き継いでいる事から、新日本漫画家協会版との連続性はないと考えられている。
しかしながら本企画では、大正期に刊行され国立国会図書館未蔵書という稀覯性を鑑み、研究者に向けた貴重な資料として復刻。

【第3回配本～第11回配本】

『漫画』——近藤日出造主宰1940年創刊 新日本漫画家協会版
新日本漫画家協会の機関誌として創刊。当時ローズベルトやチャーチルの顔を、近藤日出造の似顔で初めて知る人々も多く、宣伝媒体としての役割は絶大なものであった。本企画の中核をなす新日本漫画家協会版は散逸も激しく、存在を裏付ける資料があるものの確認できていない号数もある。

【主な執筆陣(敬称略)】

新日本漫画家協会版・1968年復刊版(第1回、第3回、第11回配本)
〈主宰〉近藤日出造、(以下五十音順) 秋好馨、小川武、荻原賢次、小野佐世男、加藤芳郎、金親賢太郎、鹽田英二郎、清水崑、杉浦幸雄、那須良輔、西川辰美、南義郎、山下紀一郎、横井福次郎、横山泰三、横山隆一、和田義三
東京漫画会版(第2回配本)
岡本一平(近藤日出造の師)、(以下五十音順) 池部(山下) 鈞、北澤樂天、近藤浩一路、下川凹天、平福百穂

【解説】 桑原涼 雑誌研究家
ローズベルトとチャーチルに角を生やして「鬼畜米英」を表す『漫画』——
精力的なナシヨナリスト編集長・近藤日出造の30年間——
1940(昭和15)年9月27日に日独伊三国同盟の調印式がベルリンで行なわれ、10月12日には大政翼賛会(総裁・近衛文磨首相)の発会式が東京で開催された。この年の後半は、近衛が提唱した「新体制」のもとで、団体統合や雑誌統廃合が急速に進められていた。
(中略)
10月29日に発行された『漫画』(漫画社)11月創刊号の表紙は、日独伊三国同盟成立の祝杯を挙げる三外相の似顔で、近藤日出造筆。(新日本漫画家協会機関誌)〈新しい国民雑誌〉(新体制号)と記されるが「昭和14年2月9日第三種郵便物認可」の表示があり、第8巻第9号で始まるので、既存雑誌の用紙割当を受け継いだとわかる。
(中略)
復刊号の「編集前記」は大きな活字で「その昔『漫画』という高度な雑誌があり、頭脳感覚すぐれた人たちに非常に愛された」と書き出し、「すぐれた感性を持ち、まじめにしてユーモアを解し、笑いながら苦難に耐えようとする、まことのおとなのための『漫画』。まアくつろいで鑑賞のほどを」と結ぶ。(以下略)

漫画家を志す青少年にとって、『漫画』は登竜門だった。
100年後にも残る指導的漫画雑誌を目指した貴重な資料を復刻。

おすすめします

漫画史、芸能史、表象文化、日本文化、近現代史、メディア史、大学図書館、公共図書館
弊社刊行『VAN 総合諷刺雑誌 復刻版』、『週刊子供マンガ新聞 復刻版』との併読をお勧めいたします。

株式会社かなえ

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-30-18-202
TEL : 03-6912-7238 FAX : 03-6912-7239
Email : info@kanae-book.co.jp
URL : https://kanae-book.co.jp

取扱店

